その男ゾルバ (1964)

ZORBA THE GREEK
ALEXIS ZORBAS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ／イギリス／ギリシャ

色彩 B&W

時間 146分

初公開日 1965/09/25

公開情報 F O X

【解説】

カザン、カサヴェテスといった移民やその子供まで勘定に入れば、ギリシア人のアメリカ映画への貢献は大きいですが、このカコヤニス（Michael Cacoyannis）はギリシア映画界でまず成功を納め、本作でハリウッドの支援を受けた。舞台はギリシアで、窮めて風土色の強い本作は、主演にイギリスのベイツとアメリカのクインを揃え、英語で作られたギリシア映画の趣だ。英国人作家のバジルはクレタ島に赴き、ゾルバと言う男に会う。楽天的で、見るからに頑強なこの男は魂もまた壮健だった。やがて、バジルが投宿した安ホテルの元高級娼婦という女主人とゾルバは親しくなった。一方、バジルは、炭鉱の監督の息子に迫られている美しい未亡人（I・パパス）と恋仲になる。が、息子は振られたショックに海に身を投げ、未亡人は村八分にされた挙句、監督に刺し殺されてしまう。そして、女主人も病を得て没し、おまけに、ゾルバ創案の炭鉱ケーブルが竣工式の当日に壊れるが、彼はへこたれず、ギリシア特有の力強いダンスをバジルの前で踊ってみせる。未亡人の死の衝撃冷めやらぬバジルだったが、これを見て感激し、彼の手ほどきを受け、共に踊り始める……。この素敵なラストシーンまでにやたら尺数がかさみすぎている感もあるが、まさに役柄にぴったりのクインのバイタリティに圧倒される。また彼が恋する、過去の思い出の中にたたずむ女主人ーケドロヴァも好演し、オスカーの助演女優賞を獲得した。N・テオドラキスの音楽も印象的でポピュラー・ヒットとなった。

【クレジット】

監督	マイケル・カコヤニス	Michael Cacoyannis
製作	マイケル・カコヤニス	Michael Cacoyannis
原作	ニコス・カザンザキス	Nikos Kazantzakis
脚本	マイケル・カコヤニス	Michael Cacoyannis
撮影	ウォルター・ラサリー	Walter Lassally
音楽	ミクス・テオドラキス	Mikis Theodorakis
出演	アンソニー・クイン	Anthony Quinn
	アラン・ベイツ	Alan Bates
	イレーネ・パパス	Irene Papas
	リラ・ケドロヴァ	Lila Kedrova